

2018年7月11日

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

\*\*\*\*\*

## 旧式ブラウザを介した広告に対して、自動的・効率的に抑制する技術を開発 ～PCI DSS 準拠のランディングページを閲覧できない

### 旧式ブラウザへの広告配信を自動回避～

\*\*\*\*\*

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石井 隆一）は、この度、旧式ブラウザを介した広告に対して、自動的・効率的に抑制する技術を開発しました。

これまで、クレジットカードの会員データを安全に取り扱うことを目的として策定されたセキュリティ基準として、PCIDSS (\*1) が採用され、主に大手企業による EC（電子商取引）サイトや、Web サービスサイトは準拠したものとなっています。

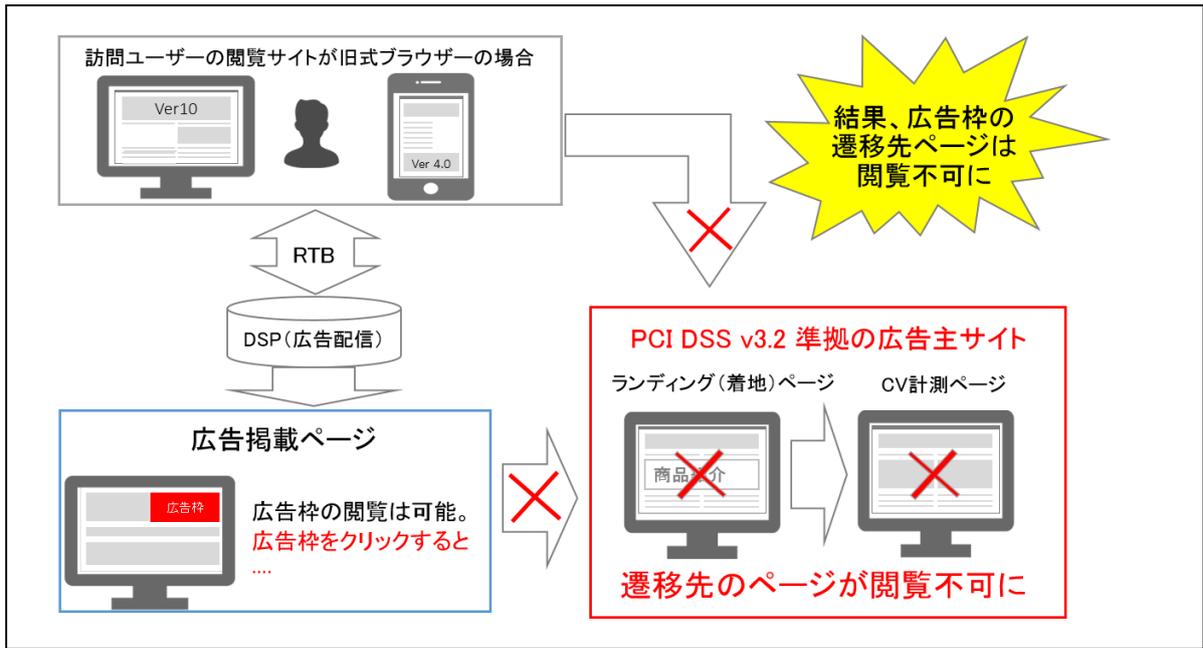
現在、PCIDSS の最新版が提供され、旧式の暗号プロトコル（TLS1.0 以前）の使用ができなくなるように求めています。これに応じて、PCIDSS に準拠している Web サイトでは、旧式ブラウザ (\*2) への対応を終了する予定です。

こうしたなか、一部のインターネットユーザーが、旧式ブラウザ（PCI DSS 準拠ページを表示できない）を継続利用した場合、旧式ブラウザ上で広告掲載サイトを表示が可能となる一方で、広告をクリックした先のランディングページが非表示となる可能性が指摘されています。

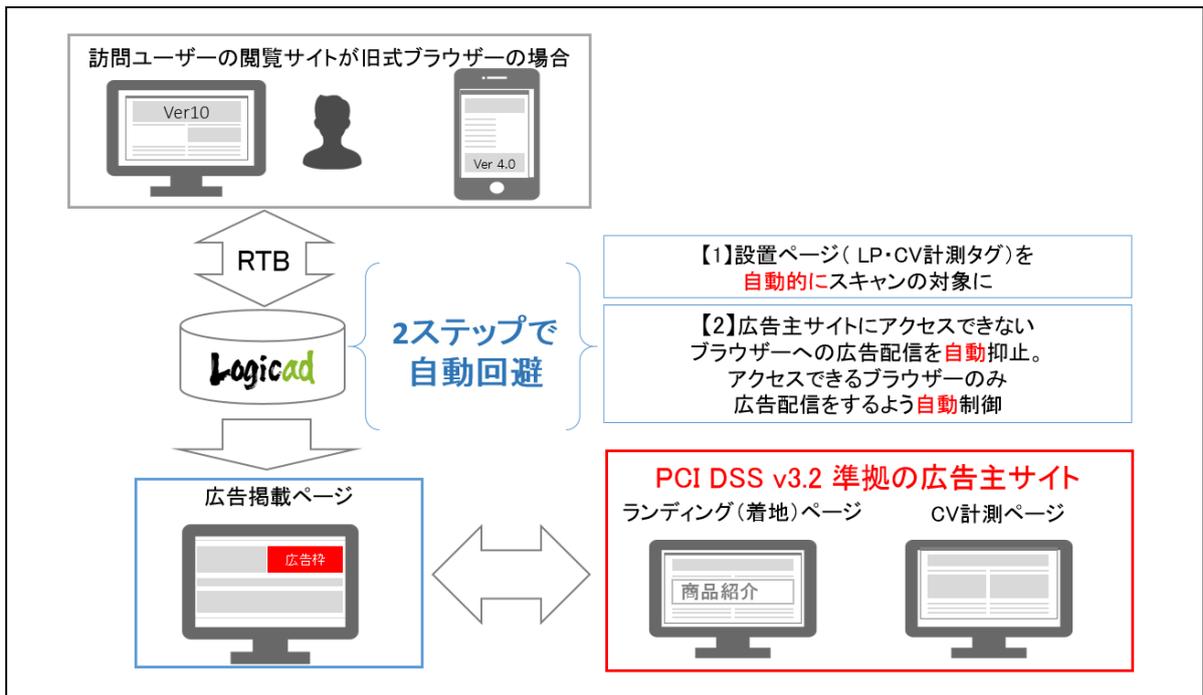
このような広告表示は、旧式ブラウザ利用者を PCI DSS 準拠ランディングページに誘導してしまい、結果的に無駄な広告配信となるため、本来は旧式ブラウザへの広告配信自体の停止が望まれます。ただし、実際に各サイトの設定を行うことは、以下の要因から課題となっています。

#### ◇ 各設定が相当な手間を要する要因

- ・サイトによってサポートしているブラウザが異なり、個々の判別が難しい
- ・ブラウザの種類が多いなか、各広告配信の設定についても多様なため、個々の対応は至難
- ・またサイトの仕様に関する変更があり、察知し都度変えることは極めて困難



そこで当社では、公知技術をはじめとした複数の通信技術を活用し、ランディングページを表示することができないブラウザへの広告配信を自動で抑制する技術を開発しました。



内容は、ランディングページへのリンクが付けられた広告に対して、表示可能な広告掲載サイトへのアクセスがブラウザから行われた際、ブラウザの種類およびバージョンを判別し、その判別の結果を利用して、広告掲載サイトへの広告の配信の可否を決定するものです。これにより、ブラウザに関する技術的な知識の有無に関わらず、安全・確実に広告を配信することが可能になるほか、無駄な広告配信が回避できることから、広告の効果向上が期待できます。

当社では、今回開発した自動制御方式をもとに、DSP (\*3)「Logicad」を通じた広告配信取引である RTB (Real Time Bidding) において、活用してまいります。

(※本開発技術は既に特許を申請中です)

以 上

**\*1 PCIDSS (Payment Card Industry Data Security Standard)**

クレジットカード会員データを安全に取り扱うことを目的として策定された、クレジットカード業界のセキュリティ基準です。国際カードブランド 5 社 (American Express、Discover、JCB、MasterCard、VISA) が共同で設立した PCI SSC (Payment Card Industry Security Standards Council) によって運用、管理されています。

PCIDSS の認定を取得した Web サイトは、ハッカーやクラッカーなどによる様々な不正アクセスから保護され、Web サイトの改ざんや悪用、情報盗用などのリスクを低減します。

**\*2 対応終了となる主なブラウザ**

Internet Explorer 10 以前、Firefox 5.0 以前、Android 4.4 以下標準ブラウザ など

**\*3 DSP (Demand Side Platform)**

広告主の広告効果の最大化を支援する広告配信プラットフォーム。広告媒体社の広告収益を最大化するためのプラットフォーム SSP (Supply Side Platform) とともに、RTB (Real Time Bidding) を通じて、広告枠の売買をリアルタイムに行っています。

---

## ソネット・メディア・ネットワークス 会社概要

---

2000 年 3 月に設立。ソニーグループで培った技術力をベースに、マーケティングテクノロジー事業を展開しています。「技術力による、顧客のマーケティング課題の解決」を実現するため、ビッグデータ処理、人工知能、金融工学の 3 つの技術をコアとし、DSP「Logicad」をはじめとするマーケティングテクノロジーに関する様々なサービスを提供しています。

■ ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

URL <http://www.so-netmedia.jp/>

※記載されている会社名および商品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。

<本件に関する報道関係者からのお問合せ>

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

経営企画室 広報担当

TEL: 03-5435-7944

E-mail: [pr@so-netmedia.jp](mailto:pr@so-netmedia.jp)